

## 道の駅を巡る旅



帯広市医師会  
帯広泌尿器科

いの うえ りゅう た  
井 上 隆 太

明けましておめでとうございます。年男、年女から選ばれるということで投稿させていただきました。自分の干支などはほとんど意識したことがなく、原稿の依頼が来てようやく自分が年男だということに気がつきました。

もともと旅行が趣味でしたが、息子に付き合う形で2023年から道の駅巡りをしています。むしろ最近では道の駅にしか行ってないかもしれません。帯広に住んでいますが、近くにある道の駅「ガーデンスパ十勝川温泉」に行ったときに小学生の息子にスタンプ帳を買ってあげたのがきっかけです。スタンプラリーにはまった息子の要望に応えるべく、連休や夏休みを駆使して2023年は北海道内の道の駅をすべて回りました。

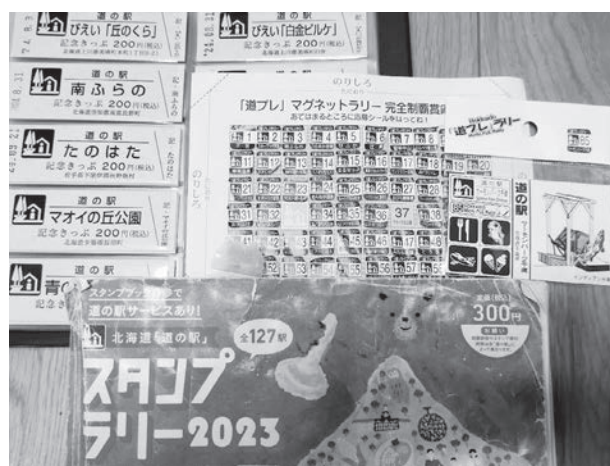
北海道には現在128か所の道の駅があります。2か所登録廃止されているので（道の駅「足寄湖」「フォーレスト276大滝」、今年できた一番新しい道の駅「275つきがた」が登録番号130番です。北海道登録の1番は「三笠」です。ちなみに息子の1番のお気に入り、千歳市にある「サーモンパーク千歳」です。道の駅自体は改装中でしたが、併設されている水族館が気に入ったようです。ちなみに日本一小さい道の駅は「江差」です。スペースが8畳ほどしかありません。

スタンプラリーは半年ほどかけて、なんとか完走しました（期限は1年ほどあります）。完走すると名前入りの賞状と完走賞のプレゼントへ応募ができます。完走賞はアンケートに答えて応募すると、いずれかの道の駅の特産品が抽選で当たるというものです。何が当たるかは分かりません。息子は幸いにも完走賞があたり、猿払村にある道の駅「さるふつ公園」の毛ガニをいただきました。私が猿払に行ったときは大雨で実際の滞在時間はわずかでしたが、大雨の影響で非常に印象に残っています。猿払といえばホタテのイメージですが、実際に行った道の駅の特産品なのでカニもなおさらおいしく感じました。

すべて完走して私としてはやれやれと思っていたのですが、息子は途中から集め始めた道の駅オリジナルマグネットを全部集めなくなったようです。8割くらいは買っていたのですが、残りが20~30個ありました。道の駅それぞれにオリジナルのマグネットがあるのですが、調べてみるとマグネットに付いているシールを集めて応募すると景品がもらえるこ

とが分かり、2024年の目標はマグネット集めになりました（「道プレ」マグネットラリー）。何とかマグネットを集め、残すは長沼町の道の駅「マオイの丘公園」のみとなりました。先日、ついに最後の「マオイの丘公園」に行ってきました。後日マグネットに付いているシールを貼る台紙を入手しシールを貼ったところ、なぜか37番が見当たりません。37番を調べるとなんと先日行ったばかりの「マオイの丘公園」ではありませんか？どうやら興奮のあまり本来の目的であるマグネットを買い忘れてしまったようです。「マオイの丘公園」には滅多に売っていない道の駅切符専用ホルダーが売っていたのでそれを買って満足してしまっただけです。3人で行ったのに誰も気がつきませんでした。あまりにもショックでしばらく立ち上がりませんでした。

しかたがないので、2025年の目標は「マオイの丘公園」に行ってマグネットを買うことにしました（後日調べたら、さらに3か所のマグネットが見つかりません。完走にはまだまだ時間がかかりそうです）。



切符専用ホルダー、「道プレ」ラリー応募用紙、スタンプ帳